

平成 29 年度 おためしなテレワーク事業

立科町企画課

1 目的

- (1) 当町の人口減少を抑えるための移住施策として、情報関連事業者の移住を促進したい
- (2) 都会で働く当町出身者のキャリアを途切れさせずに当町への U ターンを促進したい
- (3) おためし実施により、町住民の雇用も見据えた今後の展開に向けたノウハウを蓄積したい

2 内容

2 週間から最長 6 か月の間で情報関連事業者を当町に誘致し、テレワークの就労環境及び生活環境を提供する。ハッカソン・開発合宿の実施に当たっては、数日間での実施も可とする。

実施に当たっては、町独自の取組に加えて、長野県事業「おためしナガノ」へ参加することで、より充実した支援を行う。

【県事業「おためしナガノ」について】

県が事業参加者に対して、交通費や引越費用等一人当たり 24 万円を補助。周知・募集について、県と市町村が共同で実施。

3 テレワーク環境と生活環境について

(1) オフィスについて：ふるさと交流館「芦田宿」内コワーキングスペース

Wifi、コピー・ファックス・セキュリティボックス等オフィス機器、オープンキッチン、会議室

(2) 住居について：立科町移住体験住宅（1LDK×2 部屋） ※他利用者の申込に応じ、集会室利用

Wifi、家具家電一式（寝具は用意が無いため持参か有償レンタルを利用）、電動自転車

(3) 生活支援

○ 最寄駅からの移動と、町内の移動手段について支援

新幹線駅（佐久平・上田）と当町間の移動：週 1 回の送迎について、町職員が公用車で実施

町内の移動について：アシスト付自転車の貸付を実施

○ 地域おこし協力隊や移住アンバサダーによる生活相談および生活支援の実施

○ 町内温泉施設の優待券を進呈（1 人当たり 1 枚/週 上限 12 枚まで）

4 募集数について

【事業者数】同時期において、最大 2 社まで 【人数】1 社あたり概ね 3 名まで

5 周知について

(1) ウェブサイト・SNS 連動広告による周知

専用 Facebook ページの開設・運用により周知実施

ウェブサイト（単ページ）を作成し、募集情報や条件について広報を展開

(2) おためしナガノによる周知

銀座 NAGANO・名古屋の説明会、県プレスリリース、県ウェブサイト、リスティング広告

6 参加企業について

申込を受け、書類選考及び面談において参加企業を決定